

タヒチヌイトラベル発



2013年 1月 25日 発信

イアオラナ！現地旅行社タヒチヌイトラベルが発信する、タヒチのプチ情報です。

皆様、こんにちは！いかがお過ごしですか？ 今日のタヒチは青々と晴れて気持ちのいい風がふいています。

さて今日はタヒチアンが話すフランス語についてお話したいと思います。現地の公用語はタヒチ語とフランス語ですが学校の授業は全てフランス語で行われる為、若い世代ではタヒチ語よりもフランス語の方が話しやすいそうですが、しかし彼らが話すフランス語は本国フランス人が話すフランス語と違ってとってもシンプルなフランス語を話します。そして、日本人がアメリカ人やイギリス人に通じない和製英語を話す様に、タヒチアンも、本国フランス人が？？と思うタヒチ製仏語を話します。今日はそんなタヒチ製仏語を紹介しますね！

髪をスッキリと刈り上げた頭を、日本ではお坊さんに例えて「丸坊主」という言い方をしますが、タヒチではこれをココナッツに見立ててフランス語で「Coco Rasé (ココ・ラゼ)」といいます。直訳すると、刈ったココヤシの実。ヤシの実は固い皮で覆われており、その皮の下には繊維がいっぱいついているのですが、ココナッツミルクを作る際にこの繊維がいっぱい付いていると邪魔なので刃物で繊維を削り落とします。

下の写真が繊維を削り落したココヤシの実です。丸坊主みたいでしょう！？

